

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	48										
支出年月日	平成 29 年 12 月 3 日										
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 <u>広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料 <u>作成費</u> 資料購入費 人件費 事務所費										
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)											
<p><b>領 収 書</b></p> <p>芦屋市民センター TEL 0797-31-4995</p> <p>17年12月03日13時18分</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>【資料印刷】</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>【資料印刷】</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>【資料印刷】</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>【資料印刷】</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>【資料印刷】</td> <td>0円</td> </tr> </table> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div>		【資料印刷】	200円	【資料印刷】	200円	【資料印刷】	200円	【資料印刷】	200円	【資料印刷】	0円
【資料印刷】	200円										
【資料印刷】	200円										
【資料印刷】	200円										
【資料印刷】	200円										
【資料印刷】	0円										
支出内容 (按分の計算方法)	12月3日 市政報告会 資料印刷代として 200円 (議案の説明) <span style="float: right;">200</span>										
その他											

●はじめに

●主な議案等の説明

- 第69号議案 文化基本条例改正案 文化芸術振興基本法の改正に伴う関係条文の整理
- 第70号議案 芦屋市職員の配偶者同行休業等に関する条例改正案
- 第71号議案 芦屋市職員の育児休業等に関する条例改正案
- 第72号議案 芦屋市手数料条例改正案 介護サービス事業者等の指定審査手数料、他
- 第73号議案 芦屋市営住宅の設置及び管理に関する条例改正案 認知症である者の収入申告義務の緩和
- 第74号議案 芦屋市都市公園条例改正案 都市公園の占用使用料の改定、他
- 第75号議案 芦屋市道路占用料条例改正案 道路占用料の改定
- 第76号議案 芦屋市下水道事業の設置等に関する条例制定案 地方公営企業法の一部適用
- 第77号議案 平成29年度芦屋市一般会計補正予算 認定こども園誘致経費、他
- 第78号議案 芦屋市火葬場の指定管理者の指定
- 第79号議案 芦屋市養護老人ホーム和風園の指定管理者の指定
- 第80号議案 芦屋市営住宅等の指定管理者の指定
- 陳情14号 福祉職場の職員の大幅増員と賃金の改善のを国に対して求める陳情
- 陳情15号 市立新浜保育所の統廃合計画に関する陳情

●所管事務調査 (パブコメが予定されているもの)

- 市総合交通戦略
- 市第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画
- 第8次芦屋すこやか長寿プラン21
- 第4次男女共同参画行動計画ウィザスプラン
- 第2次配偶者等からの暴力対策基本計画
- 市いじめ防止基本方針改訂
- 第3次健康増進・食育推進計画

●本会議一般質問の予定

- 平野 > 13日3番目(午後1時?) 火力発電所増設計画について/市立幼稚園・保育所統廃合問題について/防災について/平和と安全について
- 森 > 14日1番目(午前10時) 国民健康保険について/南芦屋浜への郵便局・ATM設置について
- ひろせ > 14日2番目(午前11時過ぎ) 学校給食の無償化について/市職員の長時間労働について

●その他

●ご意見、ご要望、ご提案について(~8:30)

ご参加ありがとうございました。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	49
支出年月日	平成 29 年 12 月 4 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

NO [Redacted]

収入印紙

2018 年 4 月 23 日

## 領 収 証

下記の通り正に領収致しました

[Redacted] 日本共産党福井県委員会 殿

金額			百万	千	円	
			7	138	00	4

うち消費税等 (71024)

振込日又は自動引落日

但し 2017年12月 リコーリース株式会社 2017年12月14日

(1) 現金・小切手  
振込・自動引落

(2) 手 形

(3) 相 殺

### リコーリース株式会社

住所・支社名 大阪市北区堂島浜2丁目2番28号  
TEL 06-4799-4400

[Redacted]

RL346

この領収証は、得意先名及び金額・日付の記載がカーボン複写以外のときは、無効となります。

③

支出内容 (按分の計算方法)	リコーリース リコーリース 12月分 13824
その他	

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	50
支出年月日	平成 29 年 12 月 6 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

領 収 証 日本共産党芦屋市議員団様

金 額	¥414,720	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">入金印</td> <td>現金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手形</td> <td></td> </tr> </table>	入金印	現金		小切手		手形	
入金印	現金								
	小切手								
	手形								

① 市議団ニース 205号 印刷代

2017 年 12 月 6 日 上記正に領収いたしました。



株式会社 関西印刷所

本 社 大阪市 15番5号  
TEL 3388  
京都支所 京都市 吉田2nd  
TEL 5942



支出内容 (按分の計算方法)	市議団ニース205号	414,720
その他		

請求書

株式会社 西共印刷所

〒531-0076 大阪市北区大塚中3丁目15番5号  
TEL:06-6453-1138(総機部)  
TEL:06-6453-2561(営業部)

取引銀行



日本共産党芦屋市会議員団 様

2017.11.01

下記の通り請求致します。

区分	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
売上	芦屋市議団ニュース 205号 B4×4	38,000			384,000	(税抜き金額)
備考		384,000		30,720	414,720	

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	51																																																
支出年月日	平成 19 年 12 月 6 日																																																
支出項目	調査研究費 研修費 (広報費) 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費																																																
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)																																																	
 <p>あましんキャッシュサービスご利用明細票 いつもご利用いただきありがとうございます</p> <table border="1"> <tr> <th>お振込内容</th> <th>お取扱日</th> <th>振番</th> <th>お取扱番号</th> <th>金融機関コード</th> <th>支店コード</th> <th>種別</th> <th>口座番号</th> </tr> <tr> <td>お振込</td> <td>17-12-06</td> <td>[REDACTED]</td> <td>[REDACTED]</td> <td>[REDACTED]</td> <td>[REDACTED]</td> <td>[REDACTED]</td> <td>[REDACTED]</td> </tr> <tr> <td colspan="7">お取扱枚数</td> <td>お取引金額</td> </tr> <tr> <td colspan="7">万円   千円   百円   十円   5円   1円</td> <td>¥414,720</td> </tr> <tr> <td colspan="2">お取扱店</td> <td>手数料</td> <td>お振込金額</td> <td colspan="4">お取扱店残高</td> </tr> <tr> <td colspan="2">[REDACTED]</td> <td>¥540</td> <td>0923</td> <td colspan="4">*****</td> </tr> </table> <p>口座番号 [REDACTED] 振込番号 [REDACTED] 電信扱</p> <p>カ) カンサイキョウトウインケツシヨ 様 ニホンキョウカントウアツタヒ カイセイインタン 様 電話番号 [REDACTED]</p> <p> 尼崎信用金庫</p> <p>印紙税申告納付につき尼崎税務署承認済</p> <p>裏面のご案内もあわせてご覧ください。</p>		お振込内容	お取扱日	振番	お取扱番号	金融機関コード	支店コード	種別	口座番号	お振込	17-12-06	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	お取扱枚数							お取引金額	万円   千円   百円   十円   5円   1円							¥414,720	お取扱店		手数料	お振込金額	お取扱店残高				[REDACTED]		¥540	0923	*****			
お振込内容	お取扱日	振番	お取扱番号	金融機関コード	支店コード	種別	口座番号																																										
お振込	17-12-06	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]																																										
お取扱枚数							お取引金額																																										
万円   千円   百円   十円   5円   1円							¥414,720																																										
お取扱店		手数料	お振込金額	お取扱店残高																																													
[REDACTED]		¥540	0923	*****																																													
支出内容 (按分の計算方法)	市議団ニ2-ス205号 振込手数料 540円																																																
その他																																																	

# 日本共産党 JCP 芦屋市議団 ニュース

2017年 秋号 No.205

発行・日本共産党芦屋市議会議員団

電話：0797-38-2047 (FAX兼) Eメール：a-jcp@pure.ne.jp



芦屋川沿いの奥の紅葉(市民センター付近) 撮影：平野

### Column

総選挙では、憲法が大きな争点の一つとなりました。現憲法で地方自治の8章が設けられたのは、地方自治体を国と対等の関係におくことにより国の暴走を抑える役割が期待されたからだといわれています。2章の9条を形骸化する動きが強まる中、地域の隅々から「平和憲法を守れ」の声を強めています。憲法を生み出した先達の思いに応え、未来にバトンを渡す私たちの務めです。憲法によって政府をしぼる立憲主義堅持の「市民と野党の共闘」は、より強固なものへと発展しています。芦屋でも市民のみならず共にさらに前へ、日本共産党市会議員団も力を尽くします。(ひらの)

2017年度

## 第3回定例市議会が開かれました



2017年第3回定例会が9月4日から10月5日まで開催され、市長からは12議案が提案されました。また決算審査の議会で、日本共産党からは平野議員が委員として参加しました。決算の認定には反対しました。←P2参照

日本共産党が市民の要求実現に取り組んだ就学援助費の中の新入学準備金の入学前支給実施も含めた修正予算が議案提案されました。就学援助費については実現していますが、同じ議案に公立幼稚園・保育所の統廃合に関連する採用も含まれているので修正案を森議員が提出。修正案が否決されたので、議案に反対しました。←P3参照  
一般質問には今回も3名全員が立ちました。←P4参照

## 北朝鮮の挑発に、日本政府は核廃絶で迫れ!

7月に核兵器禁止条約が国連で採択されたことに挑戦するような北朝鮮の核開発・ミサイル発射は断じて許せません。日本政府は、核禁止条約に反対してアメリカの核の傘で日本を守るという姿勢を改め、どの国にも核保有や核使用の権利はないことを明確にすべきです。日本が核禁止条約に調印、批准してこそ国際世論を背景に北朝鮮に迫る確かな圧力になるのではないでしょうか。挑発に乗るのではなく戦争回避するための対話に向けた努力こそ求められています。

## 来年度予算要求書を提出しました

9月4日に2018年度予算要求書を市長、教育長に提出しました。154項目に及ぶ要求は、市民のみならず寄せられた切実なねがいであります。これまで要望してきて実現したものと今年度の要求項目の具体例を以下に紹介します。



今年度実施された主な施策

今年提出した要求項目の具体例

- 小・中学校就学援助の入学支度金が来年度3月までの入学前支給に(現在申請受付中)
- 大学生の給付型奨学金が入学時に支給
- 留守家庭児童会の夏休みや冬休みなど長期休業日には、今年7月より開校時間を朝8時に決定
- 精神障がい者の医療費助成の対象が今年7月より2級まで拡大

- 公有地の有効活用は、不足する保育所や介護施設等公共施設用地としての活用や災害用避難用地など総合的に判断すること
- 真夏の危険性をもつ原尻再緑化は認めないとの市の意思を明確にすること
- 住宅改修助成事業については、現行60歳以上世帯の制限をなくし対象の拡大を
- 南芦屋浜地域に郵便局・ATMの設置に努力を
- 打出(若宮)交差点の早急なエレベーター設置を圏に求めること。東側に横断歩道の設置をすよう県に求めること

などを求めています。



9月4日、市長に直接手渡しました

平野 貞雄

森 しずか

ひろせ 久美子

☎22(0248)  
E-mail  
hirano4@nifty.com

☎32(0019)  
Gmail  
sizusizu.k@gmail.com

☎22(7279)  
E-mail  
kumikuma-50@zeus.econet.ne.jp

### 市政 まめ 報 告



### 奥池地域の通学費補助について 一歩前進

平成15年の行革で削られた、奥池地域に住む小学生の通学費補助について長年復活を要求してきました。このたびの決算審査の中で、平成27年に文科省から過距離通学する児童生徒の安全確保についての考えが示されているので今後近隣の状況を見て検討していくと答弁がありました。今まで復活する考えはないと返われていましたが、検討という段階になり一歩前進です。

早期に実施されるように引き続き求めていきます。

### 2016年度決算

# 憲法をくらしに 生かす市政を!

## 決算認定には反対

# 日本共産党

9月定例会では、平成28年度(2016年度)芦屋市各会計決算の審査が行なわれました。9月27日から3日間開かれた決算特別委員会(4会派6名の議員で構成)には日本共産党からは平野議員が参加、10月5日の本会議でひろせ議員が日本共産党を代表して決算認定に反対の討論を行ないました。(決算は、日本共産党の3名と無所属・新社会党1名が反対しましたが、賛成多数で認定されました。)

### アヘノミクス

## 芦屋でも貧困化と格差拡大が進行

消費税増税後、累計消費が前年同月を上回ったのは3回のみ—アヘノミクスの下で国民生活は大変さを増えています。芦屋市でも貧困化と格差拡大が進行している状況(※別表①参照)で、「住民の福祉の増進」(地方自治法第一条の二)を担う自治体としての役割があらためて問われています。

### 基金残高は阪神間随一

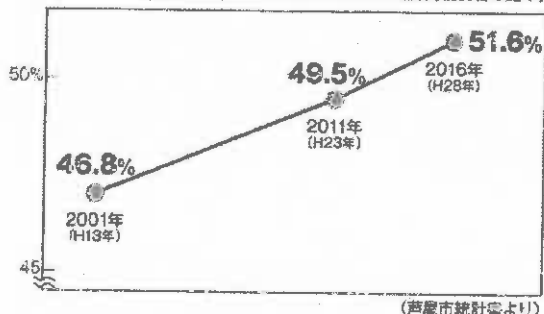
## 国民健康保険料は 10年間で26%もアップ

高い国民健康保険料の引き下げのために、他市では行なわれている一般会計から国保特別会計への繰り入れを芦屋市では行なっていません。決算年度でも保険料引き上げが行なわれた結果、一人世帯の均等割り(世帯割)と平等割(人数割り)の合計を10年前と比べると26%もアップしており、社会保障の役割を担う国保が市民生活を脅かすことになっています。背景にある国の負担割合の後退を早急に元に戻すと共に自治体としての努力が強く求められます。

芦屋市は市の貯金に当たる「基金」の残高が阪神間でもずばぬけており(※別表②参照)、市民生活を守る財政の力は十分にあります。市は憲法の「生存権保障」(25条)のために財政力を生かすべきです。

別表1 ● 芦屋でも相対的に所得の低い層が増加

(課税所得200万円以下の市民税所得割納税者の比率)



芦屋市の個人住民税課税段階別所得別状況によると、課税標準段階200万円以下(※)の納税者の比率が、決算年度までの5年間で2.1%増加、15年前と比べると4.8%も増えています。芦屋でも市民の所得の低下が進んでいる一方で、同5年間で課税標準段階1000万円以上の納税者も0.7%増加し、格差が拡大しています。(※年間収入から給与所得控除、基礎控除、配偶者控除等の各種控除を差し引いた額)

### 市民合意のない

## 幼稚園・保育所統廃合計画を策定

決算年度での問題の焦点は、市立幼稚園・保育所の統廃合計画が市民排除で策定されたことです。法により市民参加で設置されている「子ども子育て会議」での議論もなく、教育委員会では会議を非公開の「協議会」にして策定が進められ、2月13日に「決定」として発表されました。その後、市民の批判に押されて「決定」の一部見直しをせざるを得なくなったのは当然です。

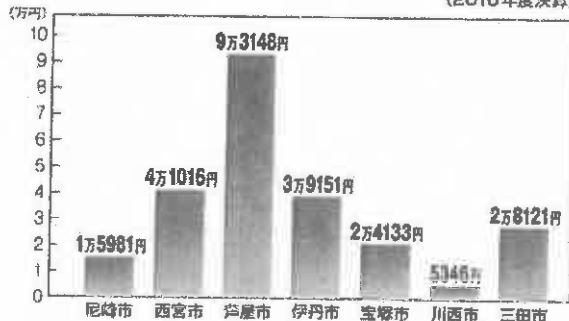
決算審査では、市民合意のないまま当該年度に施行された「屋外広告物条例」とともに、「住民自治」を軽んずる行政運営として厳しく追及しました。

### 市民要求と 日本共産党の提起も反映

2016年度には、各学校の改修や増改築・建替え、留守家庭学級(学童保育)の4年生受け入れなど教育・子育て施策での前進、平和記録集「たゆまぬ平和への歩み」の発行等平和行政での充実など、市民要求と日本共産党の政策提起の反映もありました。

別表2 ● 阪神各市の市民1人当たりの財政基金残高

(2016年度決算)



行政の「貯金」にあたる「財政基金」の市民一人当たり残高を阪神間で比較すると芦屋市が群を抜いて高い金額になっています。しかも芦屋市の残高は決算では予算策定時の2倍以上に増えており、芦屋市の財政の豊かさが示されています。



# 市立朝日ヶ丘・精道幼稚園と 精道保育所の廃止には反対

## 廃止条例に反対

9月議会に朝日ヶ丘幼稚園と精道幼稚園、精道保育所を廃止する議案が出されました。日本共産党は、これまで地域ごとに幼稚園や保育所を取り巻く事情があるため、当事者や地域住民との話し合いや合意形成をはかるよう行政に対応を求めてきました。しかし市は、当事者である保護者や今後の利用者、地域住民や多くの市民が公立幼稚園・保育所の統廃合計画に対して凍結や、撤回を求めているにもかかわらず、廃止議案を提出し、市民を置き去りにして「見切り発車」をしたのです。日本共産党は、公立幼稚園・保育所の統廃合計画を強行する最初の議案になるとして、反対しました。

反対討論では、今年2月の統廃合計画発表までに子ども子育て会議では一度も議論されておらず、見直しの議論もされていないこと、今回の議案が通れば地元や保護者から出されている問題をそのままに全市的な統廃合計画が強行されること、5年半後の計画完了では今の待機児対策とは言えず、本議案での幼稚園・保育所の廃止の道理がないことを指摘、保育所待機児200人超の現状では、認可保育所も含めた保育所の増設と幼稚園の3年保育実施を急ぐよう求めました。

## 関連補正に 修正案提出

### 統廃合計画関連予算を削除

総務常任委員会(森議員所属)に提案された補正予算には、市立認定こども園(精道・西蔵)基本設計の業務委託の費用(H29~30年)や精道幼稚園改修工事・西蔵町市営住宅敷地の土地利用計画検討といった統廃合計画と一体の市立認定こども園整備の業務委託などの費用が含まれています。補正予算では、就学援助の入学支度金や西山幼稚園の改良改修工事など市民に待ち込まれている点については評価できませんが、日本共産党としては市立認定こども園整備関連費用部分を削除する修正案を提案しました。残念ながら、修正案は賛成少数で否決され、本会議では原案が可決されてしまいました。

朝日ヶ丘幼稚園保護者の皆さんから議会に陳情書が提出されました。民生文教常任委員会では、朝日ヶ丘幼稚園等の廃止議案とともに審査され、その議案が可決した

めに陳情はみなし不採択となりました。日本共産党は、本会議の議案反対討論の中で保護者の切実な思いを紹介しました。陳情書の主な内容は以下のとおりです。



## 芦屋市立朝日ヶ丘幼稚園の廃園計画に関する陳情書

通園路が心配



●平成32年、朝日ヶ丘幼稚園は廃園し岩園幼稚園と統合するとありますが、私たち保護者は「キレイな園舎だから」という理由で幼稚園を選びません。出来るだけ家から近く、自分が持つ移動手段で安全に通いやすい幼稚園がいちばんいいと考えます。

●この計画は子供たちの安全への配慮が欠落しています。毎日の通園も、急な坂道が多いこのエリアには、片手で園児の手を引きながらもう一方の手でベビーカーを押して、安全に歩いて通える距離に幼稚園が必要です。山手地区唯一の公立幼稚園であり、高い安全性も確保されています。朝日ヶ丘小学校に隣接しており、災害時の兄弟の引き渡しなど互助性にも優れています。保護者一同は、朝日ヶ丘幼稚園のメリットを活かして、地域の公立の幼稚園として朝日ヶ丘幼稚園を存続し、芦屋市独自の幼稚園のあり方を目指していただきたいと願っています。

やっぱり公立を  
残して



●H31年度の4歳児募集停止という現行案では、H30年度の園児激減は避けられず、園児、保護者への影響が大きすぎます。運動会などの園行事やPTA活動は来年度以降予想される園児激減による多くの問題に直面し、H31年度以降入園予定の保護者も今後受け皿となるこども園誘致の具体的な情報もなく、非常に困惑しています。

●朝日ヶ丘幼稚園の廃園またそれに伴う計画の見直しを求める声があるなか、H31年度の園児募集を停止することは時期尚早。計画内容が定まっていな中での9月の議会での結論(廃園)は出さないでください。

●朝日ヶ丘幼稚園保護者一同は朝日ヶ丘幼稚園の廃園に反対。新入園児募集停止の撤回を希望します。

廃園を  
命がけないで



朝日ヶ丘幼稚園保護者保護者一同

本会誌一般質問から

平野 貞雄



環境汚染の火力発電所増設に反対を

(9月13日)

神戸製鋼所が現在稼働の2基に加えてさらに2基130万キロワットの石炭火力発電所増設計画を灘区で進めている問題を取りあげ、県が市長の見解を求めてきていることに対して、明確に反対表明するよう迫りました。市は環境審議会の答申を待つと答弁。電力が現状で足りていることに加え、今後は環境保全・温暖化防止のために再生可能エネルギーへの転換こそ求められている中

で、石炭発電はこれに逆行するものです。

神戸製鋼は環境アセスメントの数値を示してクリアしていると増設を正当化していますが、質問後に神戸製鋼所やアセス下請け会社が各種データを改ざんしていたことが発覚。企業モラルが厳しく問われる事態となり、計画手続きは中断しています。神戸製鋼は計画を撤回すべきです。市の厳しい姿勢が求められます。

ひろせ 久美子



高齢者施策について

(9月13日)

高齢者が増え長寿社会といわれていますが、必ずしも高齢者が生きやすい社会とはいえません。

2017年に強行に改悪された介護保険法に伴う高齢者に対する支援が、どのようになっていくのかを質し、4月から始まった新総合事業で介護認定が受けにくくなっていないかと質しました。利用料がこれまで1割負担であったのが、所得により2割負担に拡大されました。芦屋市では、

1000人を超える方が2割負担となりましたが、さらに3割負担に拡大されることになります。利用負担額が増え、介護サービスの利用を控えることにならないかと質しました。

介護保険の新制度が、高齢者にとって利用しやすいものであるか検証をしっかりと行いそれを公表し、市民が安心して暮らし住み慣れたこの芦屋で人生を全うできるように市としての取り組みを求めました。

森 しずか



社会保障としての国民健康保険の役割を

(9月15日)

いよいよ来年4月からの国民健康保険の都道府県単位化にむけて、住民が払う保険料の「標準保険料率」や市町が県に払う「納付金」の協議が市と県の間で行われています。市の対応や県の試算結果について市の考えを質しました。市の担当者からは、まだ県の試算結果が市に示されていないとして具体的な答弁はありませんでしたが、県との協議の中で市は軽減の意見を伝えているとの

ことです。芦屋市では、加入世帯の65%が所得200万円以下、滞納者への短期保険証交付470件、差し押さえ113件となっています。市民の生活実態を把握して、払えないほどの高額な保険料で暮らしが脅かされることがないようにと市に対応を求め、さらに社会保障としての国民健康保険を堅持し、主体的に県との協議にあたるよう求めました。今後も引き続き市の姿勢を質していきます。

所管事務調査 (建設公営企業常任委員会に報告)

屋外広告物条例について

市民に理解が進まないまま昨年7月に施行された屋外広告物条例。委員会では、県の条例に適合しているかの調査のうち、市の条例に適合するかの調査も終わったと報告を受けました。期間をもうけ屋上などの大型広告物の撤去工事に対する補助の上限を100万円から200万円に引き上げるといった報告がありました。補助金の額を上げなければ進まない屋外広告物条例の問題が示されています。

「全国森林環境税」の創設に関する意見書に反対

議員提出議案第19号

地球温暖化対策のために山林を維持し森林環境を整備することは大切です。しかし、この意見書は森林整備等に必要財源を個人住民税均等割りの枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民にさらに負担を強いるものです。

環境汚染の原因をつくっている企業等に負担させることが基本であり、今ある「地球温暖化対策のための税」での森林整備を行うように求め反対しました。



市政報告会

お気軽にお越し下さい

11月16日(木)

午後6時30分～  
芦屋市民センター403室

定例議会の報告、他  
ご意見ご要望をお聞かせ下さい



なんでも相談会

お気軽にお越し下さい

11月15日(水)

午後6時～  
芦屋市民センター208室

浪本由井屋土(あいおい法律事務所)と市会職員が  
ご相談をお受けします。当日の受付は19時までです。  
TEL・FAX (38)2047 [市協団]

市会  
ミニ情報



議会基本条例を  
検証中

芦屋市議会ではこの間、2014年の「議会基本条例」制定を契機に議会改革をいっそう加速させてきました。基本条例では、議員任期ごとに条例の有効性や妥当性を検証することにしており(第27条)、現在「検証委員会」(日本共産党の平野議員も委員)を設けて作業を進めています。11月22日と23日に市議会主催で開く「議会報告会」でも市民のみなさんご意見を聞かせていただきます。ぜひ、お越し下さい。(詳しくは市議会だよりか案内チラシで)

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	52		
支出年月日	平成 29 年 12 月 20 日		
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費		
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)			
支出内容 (按分の計算方法)	1/24日 Tおんこ相談会 会場費 市議団227 206名 後照		1,000
その他			



政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	53
支出年月日	平成 29 年 12 月 20 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
支出内容 (按分の計算方法)	平成29年12月25日 懲罰問題緊急報告会
その他	2000



# 懲罰の採決表

	真政会	公明党	維新	いとう	長谷	中島かおひ	前田
懲罰動議 (時間を超過した件)	○	○	○	×	×○	△	○
懲罰の種類 陳謝	○	○	○	×	×	△	△
処分要求 (中島健一を侮辱した件)	○	○	○	×	×	△	○
種類 陳謝	○	○	○	×	×	△	△
全明させること2回 谷 <sup>親</sup> 会・暴徒	×	×	×	×	×	○	○
懲罰の動議 (陳謝を拒んだ件)	○	○	○	×	×	×	○
種類 出席停止5日間	○	○	○	×	×	×	△

○は賛成 ×は反対 △は棄権  
 公明党 徐田議員は欠席

# 不当懲罰問題緊急報告会

2017.12.25

日本共産党芦屋市議会議員団

はじめ

報告

1. 不当懲罰動議に至る経過報告(平野)

2. 特別委員会での論戦(森)

3. 討論と各会派・議員の態度(ひろせ)

質疑・意見交換

まとめ

以上



## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	54
支出年月日	平成 29 年 12 月 20 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
支出内容 (按分の計算方法)	平成30年1月20日 12月議会市政報告会会場費
その他	



# 市政報告会

2018.1.20

日本共産党芦屋市議会議員団

## <12月定例議会の報告と懇談>

〇はじめに

### ●本会議一般質問について

・平野

・森

・ひろせ

### ●議案について

・建設公営企業常任委員会（ひろせ）

・民生文教常任委員会（平野）

・総務常任委員会（森）

### ●その他

・所管事務調査から

### ●ご意見、ご要望、ご提案などについて

ご参加ありがとうございました。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	55												
支出年月日	平成 29年 12月 25日												
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費												
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)													
<p><b>領 収 書</b></p> <p>芦屋市民センター TEL 0797-31-4995</p> <p>17年12月25日17時51分</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>【印刷】</td> <td style="text-align: right;">3071</td> </tr> <tr> <td>【印刷】</td> <td style="text-align: right;">30017</td> </tr> <tr> <td>【印刷】</td> <td style="text-align: right;">30017</td> </tr> <tr> <td>【印刷】</td> <td style="text-align: right;">30017</td> </tr> <tr> <td>【印刷】</td> <td style="text-align: right;">30017</td> </tr> <tr> <td>【印刷】</td> <td style="text-align: right;">017</td> </tr> </table>		【印刷】	3071	【印刷】	30017	【印刷】	30017	【印刷】	30017	【印刷】	30017	【印刷】	017
【印刷】	3071												
【印刷】	30017												
【印刷】	30017												
【印刷】	30017												
【印刷】	30017												
【印刷】	017												
支出内容 (按分の計算方法)	懲罰問題緊急報告会 資料作成費 30枚 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">300</div>												
その他													

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	56																														
支出年月日	平成 29 年 12 月 26 日																														
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費																														
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)																															
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">領収書</div> <div style="text-align: center;">                 日本共産党                  森 ひとみ             </div> <div style="font-size: 1.5em;">様</div> </div> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <span style="font-size: 2em;">★</span> <span style="font-size: 2em;">27610-</span> </div> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>但 2017/12/26 12:31 上記正に領収いたしました</p> <p>収入 印紙</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p style="text-align: right;">チケットサービス芦屋</p> <p style="text-align: right;">兵庫県芦屋市大原町9-1 ラポルテ東館地下1階008 TEL 0797-35-1487</p> <p>内消費税額(8%)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; text-align: right;"> <p>合計 27610</p> <p>お釣金 30000</p> <p>お釣り 2390</p> <p>※レガ、ニール券、各種商品券、株主優待券 は別紙に貼付いたします。</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p style="text-align: right;">2017年12月26日 12:31</p> <p style="text-align: right;">担当</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">東京</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>19300</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>13120円*</td> </tr> <tr> <td>芦屋-東淀川</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SE3</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>380円</td> </tr> <tr> <td>【新幹線】東京</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>13900円</td> </tr> <tr> <td>19300</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>芦屋-加島</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>210円</td> </tr> <tr> <td>210</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td>27610</td> </tr> <tr> <td>*値引額</td> <td></td> <td>[780]</td> </tr> </table> </div> </div>		東京	1		19300	1	13120円*	芦屋-東淀川	1		SE3	1	380円	【新幹線】東京	1	13900円	19300	1		芦屋-加島	1	210円	210	1		小計	4	27610	*値引額		[780]
東京	1																														
19300	1	13120円*																													
芦屋-東淀川	1																														
SE3	1	380円																													
【新幹線】東京	1	13900円																													
19300	1																														
芦屋-加島	1	210円																													
210	1																														
小計	4	27610																													
*値引額		[780]																													
支出内容 (按分の計算方法)	JR芦屋駅～東京駅 乗車券と新幹線指定券の 往復分。(12/26～27) <span style="float: right;">27610</span>																														
その他																															

## 2017.12.27 南芦屋浜への郵便局・ATM設置のための要請行動 報告

日本共産党 森しずか

一昨年4月に続き昨年12月27日、日本共産党前国会議員堀内照文氏と党兵庫国会事務所長金田峰生氏とともに総務省（情報流通行政局郵政行政部企画課）と日本郵便（チャンネル企画部）の担当者に地域住民の切実な要望を届け、郵便局・ATM設置の要請をしてきました。

一昨年は「需要が早まるなど特別な事情が変わったら、設置基準に満たないので難しい」との回答でした。そこで今回の要請では、新たな戸建て住宅やレジャー施設などの宅地開発が進み、地区によっては働く子育て世代が急増し、20歳未満が27%となっていること、復興住宅や最初に開発された地区では高齢世帯が増え、高齢化率が69%に及ぶ現状にあること、まちづくりをともにすすめる立場で企業努力もしてほしいことを訴えました。

日本郵便株式会社法では、「あまねく全国において利用されることを旨」とすることが義務づけられています。住民からの「金融機関がひとつもないので不便」「高浜郵便局までは、手押し車を押してまでは行けない」「最近引っ越してきたが遠くて不便。行った日は年金支給日で混雑していたが、高浜市営住宅が完成すればもっと混むのではないか」等という声は今の利用に支障があるということです。

総務省担当者も「生活になくてはならない施設という認識はある」と言及したため、再度日本郵便に設置の判断基準を尋ねると、自治体の情報を基に個別に判断するとのことでした。今後さらに人口増の見込みであることや商業施設や釣りの客足が伸びていることを伝えると、さらに今後も引き続き注視すると答えがありました。

これからも県・国へ粘り強く働きかけ、設置実現にむけ頑張っていきたいと思えます。

以上

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	57
支出年月日	平成 29 年 12 月 20 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
支出内容 (按分の計算方法)	ダイヤモニタシステム <span style="float: right;">8000</span>
その他	

# 領 収 書

No. [redacted] 17/12/26 19:18  
[redacted]

部屋番号1039

ご利用期間 2017/12/26~2017/12/27  
ご利用日 2017/12/26

工藤 静 様

ご請求額	8,000円
ご入金額	10,000円
おつり	2,000円

上記金額を現金にて領収致しました

◆ ご利用月別系田 ◆	
室料	8,000円
合計	8,000円

※上記金額には消費税が含まれております。

ごゆっくりおくつろぎください

## DIAMOND HOTEL

〒102-0083  
東京都千代田区麹町1-10-3  
TEL.03-3263-2211  
FAX.03-3263-2222

印紙税申告納 付につき廻附 税務署承認済
----------------------------



## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	58
支出年月日	平成 29 年 12 月 27 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
29.12.27	4,037 SMBC(イカ)307
支出内容 (按分の計算方法)	神戸新聞12月分
その他	